

令和3年度 第3回美術館セミナーの報告

- 1 日時 令和4年2月11日(金・祝) 13:30~16:00
- 2 場所 茨城県近代美術館 地階講座室
- 3 参加者 20名
県内保育園、幼稚園、小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校の教員等
- 4 活動内容
13:00~13:30 受
13:30~16:00 実技講座「パステルで描く きらめき・ゆらめき」
講師:七字 純子 氏(パステル画家)

今回のセミナーでは、導入で講師の作品や講師が保育園や学校、他の美術館などで行ったワークショップの紹介やパステルの歴史、種類、特徴などの用具、用紙の種類などの講義を行った。その後、基本的なパステルの技法を体験する実技を行った。参加者は「線を描く」「面を塗る」「ぼかす」「色を重ねる・混ぜる・グラデーション」「点で描く」といった技法を段階的に体験にすることより、パステルの使い方と様々な表現技法を習得することができた。また、プロッタージュや指こすり、マスキング、ステンシルなど、子供でも楽しく取り組むところができる技法も体験した。実技後半は「光のきらめき・ゆらめき」をテーマに、各自がパステル画の制作を行った。実技前半で習得した技法を活かして、各々の光を表現し、熱心に制作に取り組んでいた。講師が数多くの参考作品を示したことによって「自分もこのような表現をしてみたい」と表現のイメージを明確にもち、講師と技法を相談しながら、意欲的に制作に臨んでいる参加者が多くいた。

参加者からのアンケートでは、次のような意見があった。「授業でもすぐ取り入れられそうな分かりやすい説明と実技で勉強になった」「とても集中して制作することができ、日々の疲れも癒やされ、素敵な時間を過ごすことができた」「とても楽しい時間をすごせた。この楽しさを子供たちに伝えたいと思えた内容だった」

